

CITY OF YOKOHAMA

# 生物多様性COP16に向けて 約80か国からユースが集結！

生物多様性国際ユース会議を開催します

2024年8月21日  
市長定例記者会見

明日をひらく都市  
OPEN X PIONEER

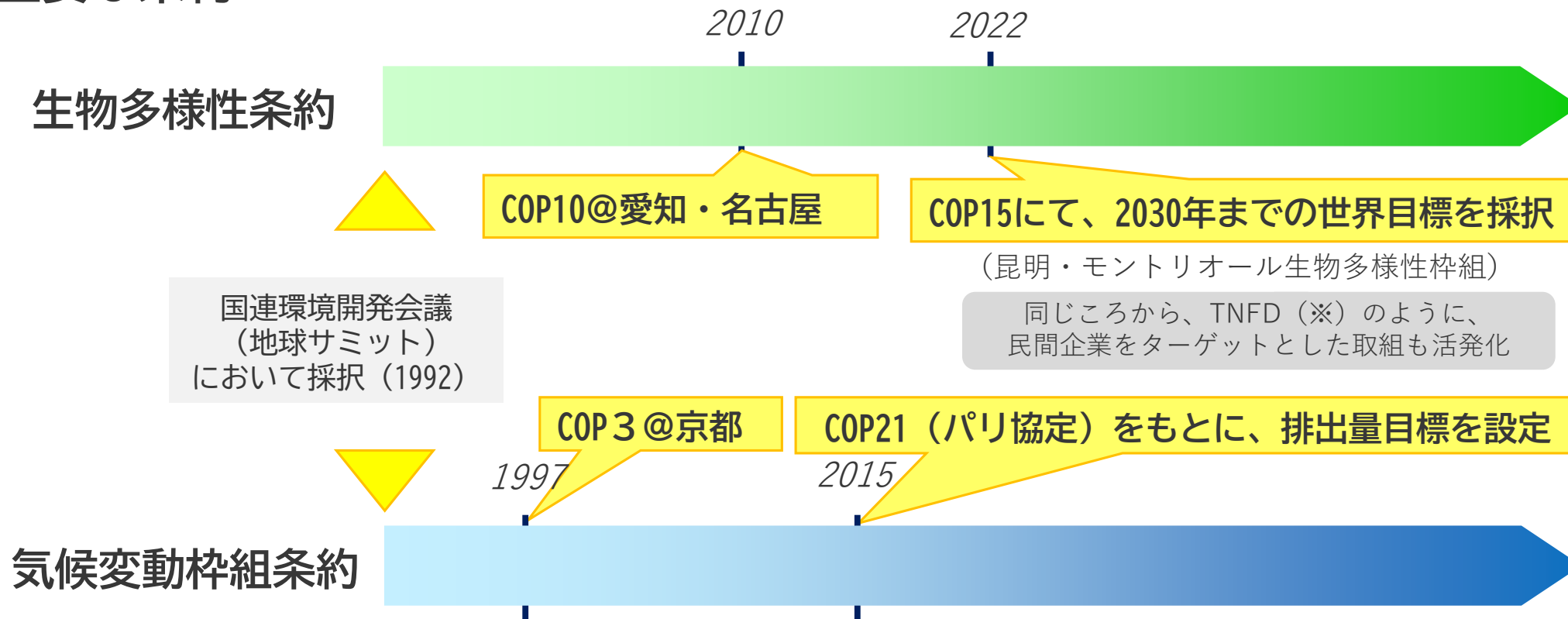
## 開催概要

1. 会議名 生物多様性国際ユース会議 横浜2024
2. 主催 生物多様性グローバルユースネットワーク (GYBN)
3. 共催 国連生物多様性条約事務局、環境省、横浜市
4. 会場 パシフィコ横浜 他 **世界から9,000人を超える応募!**
5. 参加者 世界各国のユース(18~35歳) 130名程度  
**(約80の国と地域から参加)**
6. 日程 8月25日(日) オープニングセッション  
8月26日(月)~30日(金) ワーキングセッション  
8月31日(土) クロージングセッション

## 生物多様性国際ユース会議の誘致の趣旨

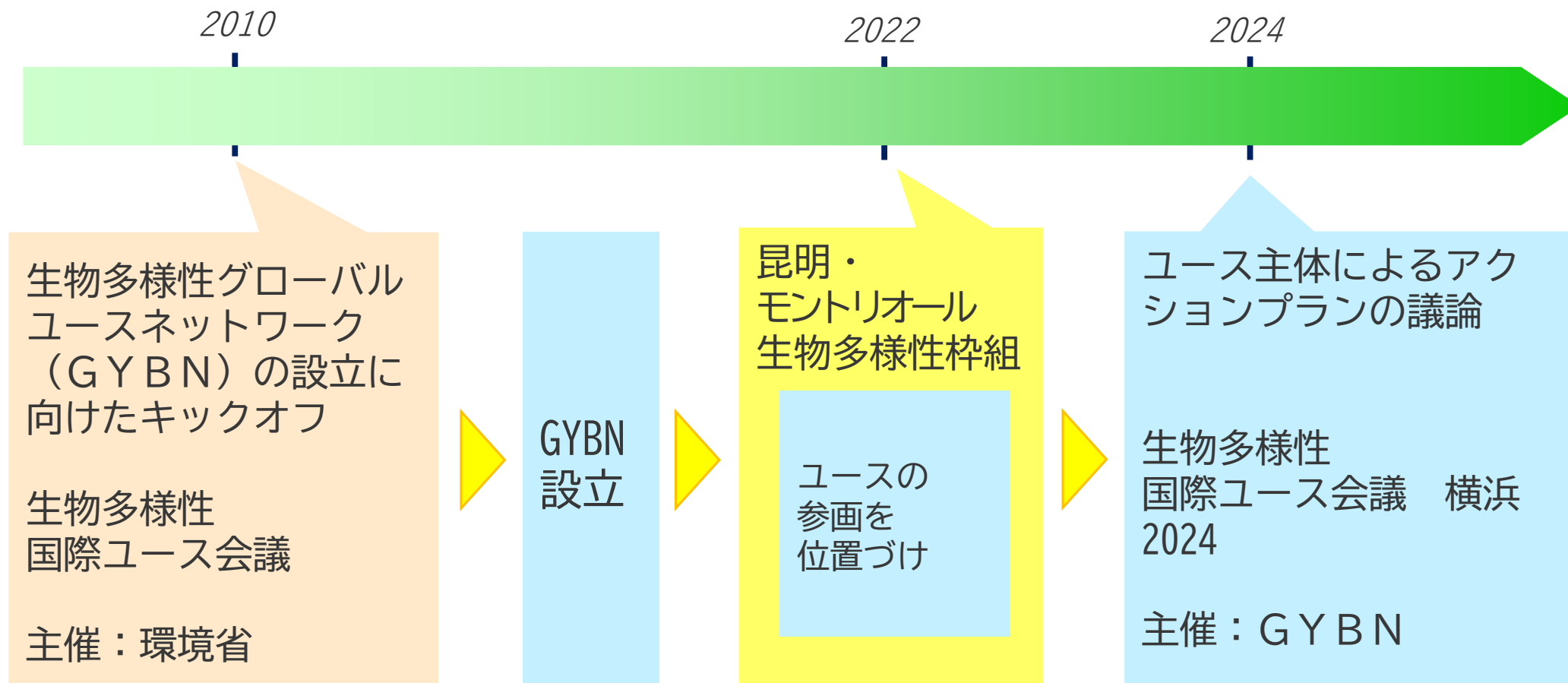
- 本会議は、横浜市が、国連生物多様性条約事務局、環境省等との約2年にわたる協議を重ね、誘致しました
- 横浜市は**持続可能な社会を実現**していくために、脱炭素をはじめとする気候変動対策や生物多様性の取組など、若者の意見を取入れながら環境施策を推し進めています
- 「生物多様性国際ユース会議」は持続可能な社会の実現に向けて、**将来を担う若い世代**の皆様が国を超えて議論をする場です
- 多様な議論が展開されるこの会議を横浜で開催することで、若者による環境への意識醸成や主体的な取組の促進、さらには**2027年国際園芸博覧会「GREEN × EXPO 2027」**の成功と、その後の行動変容につなげていきます

# 生物多様性条約は気候変動枠組条約と双子の条約と呼ばれ、重要な条約



※ TNFD (Taskforce on Nature-related Financial Disclosures、自然関連財務情報開示タスクフォース) : 世界の資金の流れを「ネイチャー・ポジティブ」に貢献できるように変えることを目的としたタスクフォースであり、そのために情報を開示する枠組の開発を目指している

# 生物多様性国際ユース会議／GYBNの沿革



## 生物多様性国際ユース会議とは

明日をひらく都市  
OPEN X PIONEER  
YOKOHAMA

# 世界目標達成のための最初の一步を横浜から！

- 2022年に開催されたCOP15において定められた生物多様性の世界目標「昆明（こんめい）・モントリオール生物多様性枠組」のひとつに、ユースによるアクションが位置づけられました
- この国際ユース会議は、世界目標の達成に向け欠かすことができない重要なシーンとなります
- 目標達成のキックオフの場となる横浜市は、ホストシティ及び共催者として会議運営を全面的に支援し、世界目標の達成に大きく貢献します

### 昆明・モントリオール 生物多様性枠組 (2030年までの世界目標)

1 空間計画の設定

2 自然再生

3 30by30

.....

19 資金の動員

20 能力構築、技術移転

21 知識へのアクセス強化

22 女性、若者及び先住民の参画確保

23 ジェンダー平等の確保

生物多様性国際ユース会議とは

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER  
YOKOHAMA

## 世界目標達成のための最初の一步を横浜から！

- 会議の成果は、世界目標の設定後、最初の開催となる生物多様性条約締約国会議（COP16 @コロンビア、2024.10）でユースから提言



世界中のユースによる、2030年までの  
アクションプランを、横浜から発信！

世界目標達成に向けた大切な一步を、  
ここ横浜から踏み出します！

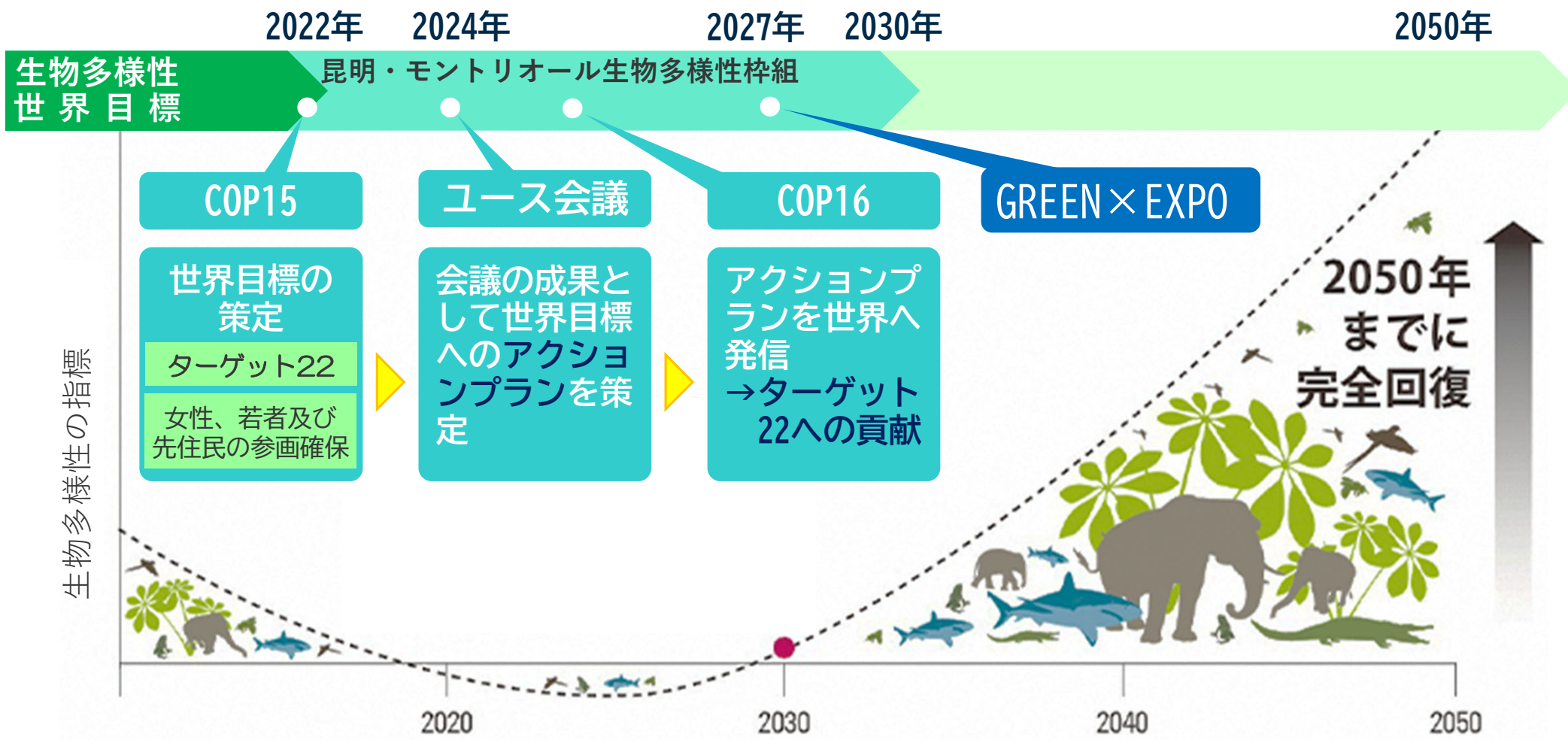


*International  
Youth Conference  
on Biodiversity*  
YOKOHAMA • AUGUST 25-31, 2024

生物多様性国際ユース会議のロゴ  
(主催者GYBN作成)

# ユース会議の位置づけ

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER  
YOKOHAMA  
2050年

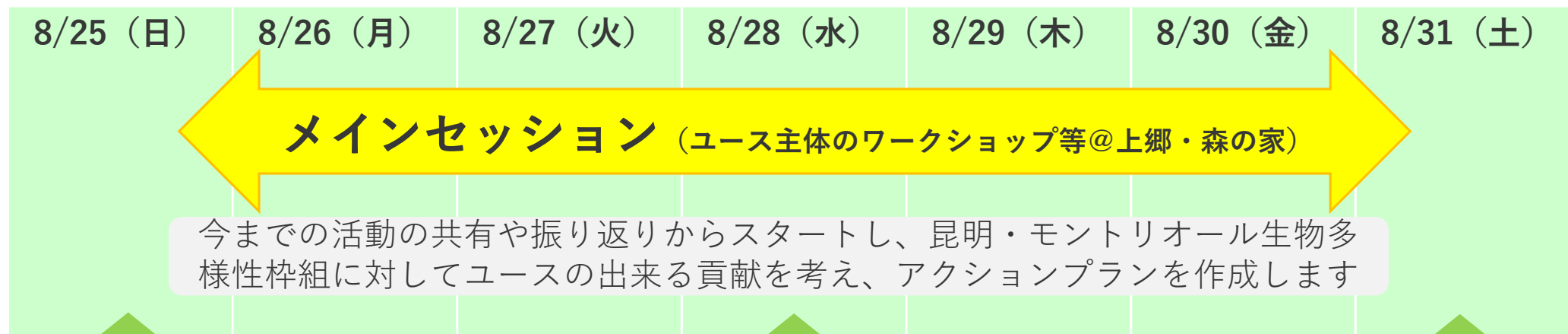


Locke, H., Rockström, J., Bakker, P., Bapna, M., Gough, M., Lambertini, M., Morris, J., Zabey, E. & Zurita, P. (2021). A Nature-Positive World: the Global Goal for Nature, Naturepositive.org. WWFジャパンホームページ(<https://www.wwf.or.jp/activities/opinion/5184.html>) を改編



# 会議のスケジュール（主なプログラム）

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER  
YOKOHAMA



## オープニングセッション (旧第一銀行横浜支店)



- 関係者挨拶やオリエンテーションなどを実施

## 日本の文化や自然等の体験 (みなとみらい街歩き、三溪園ほか)



- ヨコハマ未来創造会議メンバーが主導するなど、ユースが企画・運営(市オリジナル企画)

## クロージングセッション (パシフィコ横浜ノース)



- ユースが議論した内容の発表の他、パネルディスカッション等を実施  
※ 一般公開あり

## ホストシティとして

- 会議の成果を活用し、生物多様性の保全に世界中のユースが危機感を持って取り組んでいることを多くの人にも感じてもらい、自分事として行動するきっかけをつくっていきます。
- 会議の支援や日本の文化・自然等の体験などを通じて横浜のプレゼンス向上を図るとともに、自然・人・社会が「共に持続するための最適解」を描くGREEN×EXPO 2027を、世界に広くPRしていきます。